

ケアホーム Pooch（以下、「甲」という）は、その提供するペットホテルサービス（以下、総称して「本サービス」といいます）の利用規約（以下、「本規約」といいます）を以下の通りに定めます。

本サービス利用者（以下、「乙」という）は別途：お預かり同意書への署名により、本規約の全てに同意したものとします。

【規約の範囲】

本規約は、本サービスの利用に関し、甲および乙に適用されるものとします。

【サービス利用条件】

1. 甲は、次の各号に該当するペットに対しては、本サービスの提供を拒否する権利を有します。
 - 犬および猫、以外のペット
 - サービス提供日から起算して過去 12 ヶ月の間に、混合ワクチンまたは狂犬病ワクチンを未接種の犬
 - 必要なノミ・ダニ、フィラリア予防措置を行っていないペット
 - 発情期（生理開始日より 4 週間以内）
 - 0 歳ワクチン接種 3 回未満、または 10 歳以上のペット（例外：動物病院から 2 週間以内の健康保証がある場合、受入可）
 - 過去に咬傷事故を起こしたことのあるペット
 - 著しく嘔み癖および引っ掻き癖があり、甲がそれを抑制することができないペット
 - 現在、動物病院等で治療中、または動物病院等に通院中のペット
 - その他、著しく不潔、体調不良等で本サービス提供に適さないと甲が判断するペット

2. 乙は、本サービスの利用に際し、下記のものを持参するものとします。
 - 乙の現住所を確認できる免許証などの身分証明書（初回のみ）
 - ワクチン及び狂犬病の予防接種済み票

3. 料金、宿泊日数等
 - 本サービスのご利用料金は、お預かり（チェックイン）から翌日営業終了時間前（チェックアウト）までを 1 泊とする料金です。
 - 乙は、チェックイン時に、チェックアウトの日時をあらかじめ甲に申告するものとし、当該チェックアウト日時に著しく遅れる場合は甲に連絡するものとします。
 - 乙は、お迎え時間に変更がある場合は、甲に速やかに連絡するものとします。事前にご連絡がなくご予約の **60 分以上** を経過してもご来店がない場合は延長料金 **¥1,000/60 分毎** をご請求

させていただきます。

- **ご連絡のないまま 18 時を過ぎた場合は自動的に延泊**とさせていただきます。
 - お迎え時間が **19 時を過ぎる場合は、翌日のお迎えとなりますので、1 泊の延長**とさせていただきます。
 - 乙による電話での延泊要請は最大 **3 日**までとし、それ以降の電話での延泊はお断りさせていただきます。また、甲の施設の混雑状況によっては、部屋の変更、または延泊をお断りする場合があります。
 - **ご連絡のないまま延長・延泊された場合は、通常料金の 2 倍**を請求いたします。
 - 本サービスは予約制であり、事前の予約がない場合はご利用をお断りする場合があります。
 - 乙は、予約時間等に変更がある場合は、甲に速やかに連絡するものとします。事前にご連絡がなく**ご予約の 30 分を経過してもご来店がない場合は自動的にキャンセル**にさせていただきます。また、ご連絡があった場合でも、他のお客様のご予約時間に影響がある場合は、甲の判断でお断りする場合があります。
 - 本サービスをご利用される予約を頂戴し、当該ご利用予定日時の当日に当該予約をキャンセルされる場合、今後のご利用を制限させていただく場合がございます。
4. キャンセル規定
 - ホテルをご利用なさる予約を頂戴し、当該ご利用予定期間の初日から 2 日以内の時点で当該予約をキャンセルされる場合、下記の規定に従いお客様にご負担頂きます。

キャンセル料	
3 日前まで	0%
2 日前	料金の 50%
当日・無断不泊	料金の 100%

【お預かり時における緊急対応】

- 本サービス提供中、ペットに何らかの異常が感じられた場合は甲従業員判断により、乙へご連絡の上甲が指定する動物病院での診療を行います。ただし、乙から事前に申告がある場合は、治療を行いません。但し、緊急を要する場合、または本書記載の乙緊急連絡際に連絡が取れない場合（以下、「緊急時」といいます）は、甲の判断で必要な対応を行うものとし、かかる緊急時の対応に関して甲は一切の責任から免責されるものとしします。
- 前項に定める緊急時の獣医師診療費、薬品代、葬祭費用等の費用は乙の負担となります。
- 本サービスの提供は、原則として夜間～早朝は実施いたしません。状態管理や把握が遅れることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

【乙の責任】

- 本サービス提供中、会員ペットがその直接の行為により甲または第三者の資産（キャリーバッグ、バリケネル、犬舎、猫舎、宿泊施設、送迎車両、シンク、本テーブル、ドライヤー、鋏、スリッカーを含むがこれらに限らない）を破損または著しく汚損した場合、乙は甲または第三者の損害をご請求させていただく場合がございます。
- 乙がサービス利用条件 1 項に伴う申告情報を秘匿し、伝染性疾病の蔓延など第三者のペットに影響を及ぼした場合は、治療に伴う全ての費用をご負担いただきます。

【甲の責任】

- 本サービス提供後、48 時間以内にペットの健康状態に異変が認められた場合、乙は、甲に正式に連絡を行ったうえで獣医師にて診断、治療を行うようお願いいたします。また、その異変の原因が本サービスに直接的に起因するものであると当該獣医師が認定した場合、甲は当該獣医師によるペットの異変が本サービスに起因するものである旨記載された合理的な反証のない診断書に基づき(1)本サービスご利用代金(2)当該診察代金(3)その他治療に要した合理的な費用を乙に返金いたします。

- 本サービス提供後 24 時間以内にペットが死亡した場合であって、死亡後 24 時間以内にペットの遺体が獣医師に持ち込まれ、かつその死亡原因について当該獣医師が本サービスに直接的に起因するものであると認定した場合、甲は、当該獣医師によるペットの死亡原因が本サービスに直接的に起因するものである旨記載された合理的な反証のない死亡診断書に基づき、(1)本サービスご利用代金、(2)当該獣医師による合理的な診察料金、(3)会員犬の販売代金または甲の算定する販売代金相当額を乙に全額返金致します。

- お預かり中に生じた事故で、甲の過失による死亡、逃亡については(1)本サービスご利用代金の返還及び(2)ペットの販売代金または甲の算定する販売代金相当額を限度に補償させていただきます。但し、持病、特異体質による不慮の事故、天災等による不可抗力に伴う怪我、逃亡、死亡、ワクチン未接種による感染などについて甲が責任を負わないことにつき、乙はあらかじめ了承するものとしします。

【免責等】

- 前条に定める場合を除き、甲は、乙またはペットに対して発生した損害の一切の責任を負わないものとしします。
- お引取り日から 1 週間を過ぎてもご連絡がない場合、乙は飼い主としての権利を放棄したものとみなし、乙のペットの所有権は甲にあるものとしします。

【管轄裁判所】

本規約に関する訴訟は、甲の本社が所在する地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とします。

【誠実協議】

本規約に定めのない事項又は本規約の解釈について疑義を生じたときは、甲乙誠意を持って協議解決します。また、協議解決のためには善意の第三者による調査や検査を受け入れることを認めます。